

# Qubena・スマイルドリル を使って効果的に2学期の復習を!

本校では今年度末まで、4年生～6年生は、AI学習ドリル「Qubena」を、3年生は「スマイルドリル」を利用することができます。学校での学習にも使っていますので、子供たちはすぐに使えるようになっていきます。デジタルドリルは、正解不正解をすぐに判定してくれるだけでなく、間違えた問題の解説もしてくれますので、家庭学習にぴったりです。全学年の問題が入っていますので、前の学年に戻って復習することも可能です。一日〇分などと、時間を決め、効果的に利用して現在の学年の総復習に活用しましょう。



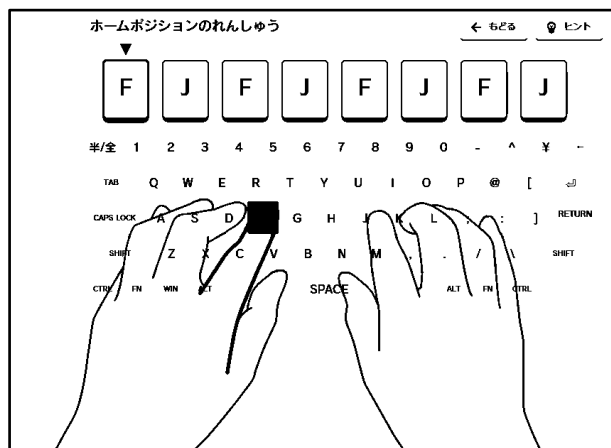
## タイピングに挑戦しよう!

今、一人一台のタブレットの時代になり、鉛筆で字を書くことと同じように、学習を進める上でタイピングは欠かすことのできない重要なスキルの1つとなっています。

せっかくタブレットを持ち帰るのですから、冬休みのこの機会を利用してタイピングのスキルを高めましょう。

タイピングの練習をするには、「プレイグラムタイピング」を使いましょう。GoogleClassroomにリンクをはっておくので、そこから入りましょう。

そして、一番大切なのは、「ホームポジション」を身に付けることです。10本の指をしっかりと使うことで、速く入力することができます。中学校に行くまでに、正しいポジションで入力できるようにしましょう。最初はゆっくりでも正確に入力することを目指して、繰り返し練習することが大切です。まずは、「れんしゅう」画面でしっかりと基礎を固めましょう。「うでだめし」では、1秒間に1文字打てれば「シルバー級」となります。まずは、「シルバー級」を目指してがんばってください。



級位	必要な打鍵速度 (タイプ/秒)
アルティメット級	10～ /秒
マスター級	5～9.99 /秒
プラチナ級	3～4.99 /秒
ゴールド級	2～2.99 /秒
シルバー級	1～1.99 /秒
ブロンズ級	0～0.99 /秒

## タイピング検定を実施します!

冬休み明け、3～6年生は各クラスでタイピング検定を実施します。「プレイグラムタイピング」の「うでだめし」を使って行います。シルバー級以上には、認定証を出しますので、目標をもって練習に取り組んでください。画面上でプラチナ級、マスター級になった児童は、ぜひホームポジションをマスターし、昼休みに理科室で行う検定試験を受けてください。合格者には学校長より賞状を授与します。